



9月の振り返り

9月6日（金）と7日（土）、彩綾祭を実施しました。

正門をくぐると、各団体作成のパネルが並びます。どんな文化祭が完成するのか、準備段階からとても期待感が高まりました。

6日（金）オープニングセレモニーで書道部がデモンストレーションを行い、文化祭らしいスタートを切りました。彩綾祭のテーマは「最大、最高、最良祭」です。このテーマのもと、多彩な出し物や展示を夏休みも準備を重ね、この日を迎えました。

一般公開は7日（土）です。残暑厳しい中、多くの皆様にお越し頂き、盛大に実施出来ました。生徒が汗を流しながら焼く焼鳥、焼きそば、焼きトウモロコシ、焼きマッシュマロ等々は絶対に美味しいし、暑さの中のアイスは勿論美味しいです。教職員も生徒とお揃いのクラスTシャツを着て、中には生徒からの愛あるネーミングのプリントされた様子から、信頼関係が見られて私も大変嬉しい時間でした。天才ピアニストのネーミング、私も憧れます。感動は語り尽くせませんので、ぜひ来年お越しください。

全力で楽しんだり、感動から涙が溢れる場面があったり、綾高生の所属感や連帯感が深まった充実した2日間でした。実行委員、生徒会、全生徒、支えた教職員、皆に感謝でした。



文化祭クロージングセレモニーでは、生徒会長から皆への熱い感謝の言葉がありました。いつも自分の言葉で温かく且つ楽しく笑いありのメッセージです。

また、全国高等学校フラ競技大会 **第12回フラダンス甲子園 優秀賞総合第2位 初代フラガールズ賞**を受賞した**フラダンス部のパフォーマンスが披露**されました。更に、**関東大会に出場する弓道部の壮行会**も行い意気込みが語られました。貴重な時間を楽しみながら臨んできて欲しいことを校長から伝えました。

文化祭も終わり、9月30日は前期終業式をオンラインで行いました。

年度の初めに話をした3つの目「虫の目、鳥の目、魚の目」の話について振り返りました。例えば、三つの視点で、先ずは鳥の目で一年間を見通し、虫の目、魚の目を交えながら、多面的・多角的に考え、流れの動向をよんだり時に流れに身を委ねたりする柔軟性も持ち、一つ一つの経験を自らの成長の機会として欲しい。前期で皆さんは何が印象に残っているでしょうか。毎日の授業や学校行事等を過ごす中で、どんなことに関心を持ったのか、気が付いたこと、何をしたのか、何ができるようになったのか、仲間を見て感心したこと等、前向きな振り返りをしようと伝えました。

さあ、後期も皆で共に素晴らしい学期にしよう！